

通電火災にご注意を!!

「通電火災」とは、**停電から電気が復旧することによって発生する火災**のことをいいます。

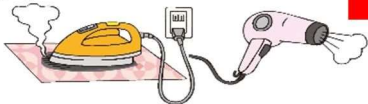
最近では、台風の被害による停電からの復旧時にたびたび通電火災が発生していることから多くの方が不安を感じているのではないのでしょうか。

通電火災は防げます！ 出火防止対策を心掛けましょう！



事例 1

アイロン等の電源が入ったまま再通電して、接していた可燃物を過熱して出火



対策

再通電しても出火危険がない状態にしておく！

- ・ 停電時に家を空ける際にはブレーカーを落としましょう！
- ・ 停電中は電気機器のスイッチを切るとともに電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。



事例 2

電線、引込線、屋内配線の損傷により、通電時にショートや漏電を引き起こし発生した火花により出火



対策

再通電させる前に、家の周囲や室内を確認する！

- ・ 電線が切れていないか引込線が傷ついていないか目で見て確認し、異常があれば電気業者に連絡しましょう。



事例 3

分電盤、家電等の電気機器の内部が水に濡れたことにより、基盤にショートやトラッキングが発生し内部から出火

対策

再通電させる前に、電気機器を確認する！

- ・ 電源が入ったままになっていないか周囲に燃えやすい物がないか本体や配線に損傷がないか確認しましょう。
- ・ 一度水に浸かってしまった電気機器は使用せずにメーカーに相談しましょう。